

各位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
 ラサールロジポート投資法人
 代表者名 執行役員 地紙平
 (コード番号: 3466)

資産運用会社名
 ラサールREITアドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 地紙平
 問合せ先 財務部長 山口雄
 (TEL. 03-6778-5400)

自己投資口の取得状況及び消却に関するお知らせ

(投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5に基づく自己投資口の取得並びに 同法第80条第2項及び第4項に基づく自己投資口の消却)

ラサールロジポート投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5第2項の規定により読み替えて適用される同法第80条の2の規定に基づく自己投資口の取得状況（2025年2月）について、下記のとおりお知らせいたします。また、2024年10月15日開催の本投資法人役員会の決議により、2025年2月28日において本投資法人が保有する全ての自己投資口を消却することを決定しており、当該決議に基づき2025年2月28日において本投資法人が保有する全ての自己投資口を消却いたしますので、併せてお知らせいたします。なお、取得期間は、本投資法人の決算期末の末日である2025年2月28日以前の5営業日を除くため、2025年2月の取得状況は確定しております。

記

1. 2025年2月の自己投資口の取得状況

	還元圏 (注1)	投資圏 (注1)	合計
(1) 取得した投資口の総数	0口	0口	0口
(2) 投資口の取得価額の総額	0円	0円	0円
(3) 取得方法	証券会社との自己投資口取得に係る取引一任契約に基づく東京証券取引所における市場買付		
(4) 取得期間 (注4)	2025年2月1日～2025年2月28日 (約定ベース)		

(注1) 本投資法人は、自己投資口の取得のうち、1口当たり基準NAV (Net Asset Value) (注2) に対する倍率を基に投資主還元を目的とした価格帯を「還元圏」、魅力的な投資を目的とした価格帯を「投資圏」と分類しており、上表では上記取得期間において取得した投資口について、いずれの価格帯に属するものであるかを集計して記載しています。以下同じです。なお、投資圏での自己投資口取得は、2025年1月22日に行われた取得をもって、前回決議分(注3)も併せた上限金額80億円に達したため、終了いたしました。還元圏での取得は、上限に達していないため、本書の日付以降も継続して行います。詳細については、2025年1月24日付「[自己投資口取得\(投資圏買付終了/還元圏継続\)に関する動画の公開](#)」をご参照ください。

(注2) 「1口当たり基準NAV (Net Asset Value)」とは、2024年8月末時点の純資産総額から分配総額を減算し、保有資産の帳簿価格と鑑定評価額の差額に当たる含み損益を反映した金額を発行済投資口の総口数で除した1口当たり純資

産額を基に2024年9月末時点で保有する自己投資口及び2024年10月15日時点において公表済の物件売却に係る調整をした数値です。

(注3)「前回決議」とは、自己投資口取得に係る2024年4月15日及び同年6月25日付役員会決議をいいます。以下同じです。

(注4)取得期間は、決算期末の末日である2025年2月28日以前の5営業日を除きます。

2. 2024年10月15日開催の本投資法人役員会決議に基づき取得した2025年2月までの取得期間における自己投資口の取得状況

	還元圏	投資圏	合計
(1) 取得した投資口の総数	1,004口	51,778口	52,782口
(2) 投資口の取得価額の総額	146,237,900円	7,349,563,900円	7,495,801,800円
(3) 取得方法	証券会社との自己投資口取得に係る取引一任契約に基づく東京証券取引所における市場買付		
(4) 取得期間 (注)	2024年10月16日～2025年2月28日 (約定ベース)		

(注) 取得期間は、決算期末の末日である2025年2月28日以前の5営業日を除きます。

3. 自己投資口の消却

(1) 消却する投資口の総数	56,133口 (注) (消却前の発行済投資口の総口数に対する割合 3.01%)
(2) 消却予定日	2025年2月28日
(3) 消却後の発行済投資口の総口数	1,810,620口
(4) 消却後の自己投資口数	0口

(注) 前回決議に基づき2024年10月15日までに取得した自己投資口のうち未消却のもの(3,351口)を含みます。

4. 今後の見通し

本件に伴う本投資法人の2025年2月期(2024年9月1日～2025年2月28日)及び2025年8月期(2025年3月1日～2025年8月31日)の分配金予想への効果は、以下の通りです。

【2025年2月期】

- ・2024年12月16日付「2025年2月期の分配金の予想の修正に関するお知らせ」において想定した一時的利益超過分配(総額)に変更はないものの、消却口数の変化(増加)に伴い1口当たりの一時的利益超過分配の金額は増加する見込みです。
- ・2024年12月16日付「2025年2月期の分配金の予想の修正に関するお知らせ」における消却予定口数31,547口(2024年8月末の発行済総投資口数の1.7%に相当)から、その後の自己投資口取得を反映し今回確定した消却口数は、2024年8月末の発行済総投資口数に対して追加で1.3%相当分が増加し56,133口(同3.0%に相当)となったため、当該消却口数増加(すなわち、発行済総投資口数の減少)による1口当たり分配金の増加が見込まれます。

なお、当該期の運用状況も加味した1口当たり分配金の数値は現在精査中のため、2025年4月に予定している決算発表において公表いたします。

【2025年8月期】

- ・2025年2月期末における前述の消却により、前提となる発行済総投資口数の減少及びそれに伴う1口当たり分配金の増加が見込まれますが、当該期の最新の運用状況も加味した分配金予想は現在精査中であり、2025年4月15日に予定している決算発表において、2025年3月以降の還元圏での自己投資口取得状況も踏まえて公表いたします。

【ご参考】

1. 2024年10月15日開催の本投資法人役員会での決議内容

- | | |
|-----------------|--|
| (1) 取得し得る投資口の総数 | 80,900口（上限）
（発行済投資口の総口数（自己投資口を除きます。）に対する割合4.3%）
（前回決議分との合計：86,000口（上限））（注） |
| (2) 投資口の取得価額の総額 | 11,280百万円（上限）
（前回決議分との合計：12,000百万円（上限））（注） |
| (3) 取得方法 | 証券会社との自己投資口取得に係る取引一任契約に基づく東京証券取引所における市場買付 |
| (4) 取得期間 | 2024年10月16日～2025年10月14日 |

（注）「前回決議分との合計」については、前回決議に基づき2024年10月15日までに取得した自己投資口を含んだ数値を記載しています（うち、1,247口は2024年8月30日に消却済み）。詳細については、2024年4月15日付「自己投資口取得に係る事項の決定に関するお知らせ（投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5に基づく自己投資口の取得）」及び同年6月25日付「自己投資口の取得期間の延長及び消却に係る事項の決定に関するお知らせ（投資信託及び投資法人に関する法律第80条の5に基づく自己投資口の取得並びに同法第80条第2項及び第4項に基づく自己投資口の消却）」をご参照ください。

2. 自己投資口の保有状況（2025年2月20日現在）

投資口数

- | | |
|-----------------|------------|
| (1) 発行済投資口総数 | 1,866,753口 |
| (2) 保有自己投資口数（注） | 56,133口 |

（注）前回決議に基づき2024年10月15日までに取得した自己投資口のうち未消却のもの（3,351口）及び2024年10月15日の自己投資口取得に係る決議に基づき2024年10月16日以降に取得した自己投資口の合計の口数を記載しています。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://lasalle-logiport.com/>